

NY マーケットレポート (2020年12月23日)

2020年12月23日 (水)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	26,524.79	+88.40	12.12%	USD/JPY	103.55	103.65	103.36
ハンセン指数	26,343.10	+223.85	-6.55%	EUR/JPY	126.23	126.38	125.95
上海総合	3,382.32	+25.54	10.89%	GBP/JPY	139.79	140.32	138.38
韓国総合	2,759.82	+26.14	25.58%	AUD/JPY	78.51	78.59	77.91
豪ASX200	6,643.13	+43.56	-0.61%	EUR/USD	1.2190	1.2221	1.2154
シンガポールST	2,833.40	+6.08	-12.08%	BRL/JPY	19.767	20.043	19.677
インドSENSEX	46,444.18	+437.49	12.58%	RUB/JPY	1.372	1.378	1.351

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%
英FT100	6,495.75	+42.59	-13.88%
仏CAC40	5,527.59	+60.73	-7.54%
独DAX	13,587.23	+169.12	2.55%
スペインIBX35	8,073.60	+139.40	-15.45%
イタリアFTSE MIB	22,130.18	+285.85	-5.85%
トルコ・イスタンブール100	1,417.66	+12.69	23.89%
ロシアRTS	1,366.76	+15.33	-11.76%
南ア全株指数	58,986.72	+366.97	3.33%

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	30,129.83	+114.32	5.58%
S&P500	3,690.01	+2.75	14.21%
NASDAQ	12,771.11	-36.80	42.33%
南北米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	17,593.57	+41.11	3.11%
メキシコ・ボルサ指数	43,597.30	+995.59	0.13%
ブラジル・ボベスパ指数	117,806.85	+1170.67	1.87%

*一部暫定値

12/24 経済指標スケジュール

08:50 【日本】11月企業向けサービス価格指数
 08:50 【日本】12月対内外証券投資
 14:00 【シンガポール】11月鉱工業生産
 18:00 【欧州】欧州中銀経済報告
 20:00 【トルコ】政策金利発表
 21:00 【メキシコ】11月貿易収支
 21:00 【メキシコ】11月失業率
 22:30 【カナダ】11月住宅建設許可
 00:30 【米国】EIA天然ガス貯蔵量

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1878.10	+7.80	23.31%
NY 原油	48.12	+1.10	-21.19%
CBOTコーン	447.00	+3.50	15.28%
CRB指数	165.284	+1.672	-11.04%
ドル指数先物	90.355	-0.299	-6.26%
VIX指数	23.31	-0.92	69.16%

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	23295	23430
Ripple(XRP)【BSTP】	0.259	0.422
Ethereum【BSTP】	596.82	622.95
Bitcoin Cash	283.66	310.03

オセアニア国債利回り	本日	前日
オーストラリア10年債	0.932%	0.954%
ニュージーランド10年債	0.963%	0.982%
日本国債利回り		
2年債	-0.126%	-0.126%
10年債	0.011%	0.010%
30年債	0.625%	0.632%

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	-0.547%	-0.595%
英国 10年債	0.286%	0.183%
フランス 10年債	-0.310%	-0.350%
イタリア 10年債	0.580%	0.550%
スペイン 10年債	0.070%	0.050%
米国債利回り		
2年債	0.117%	0.113%
10年債	0.943%	0.916%
30年債	1.681%	1.648%

12/24 主要会議・講演・その他予定

・黒田日銀総裁 講演

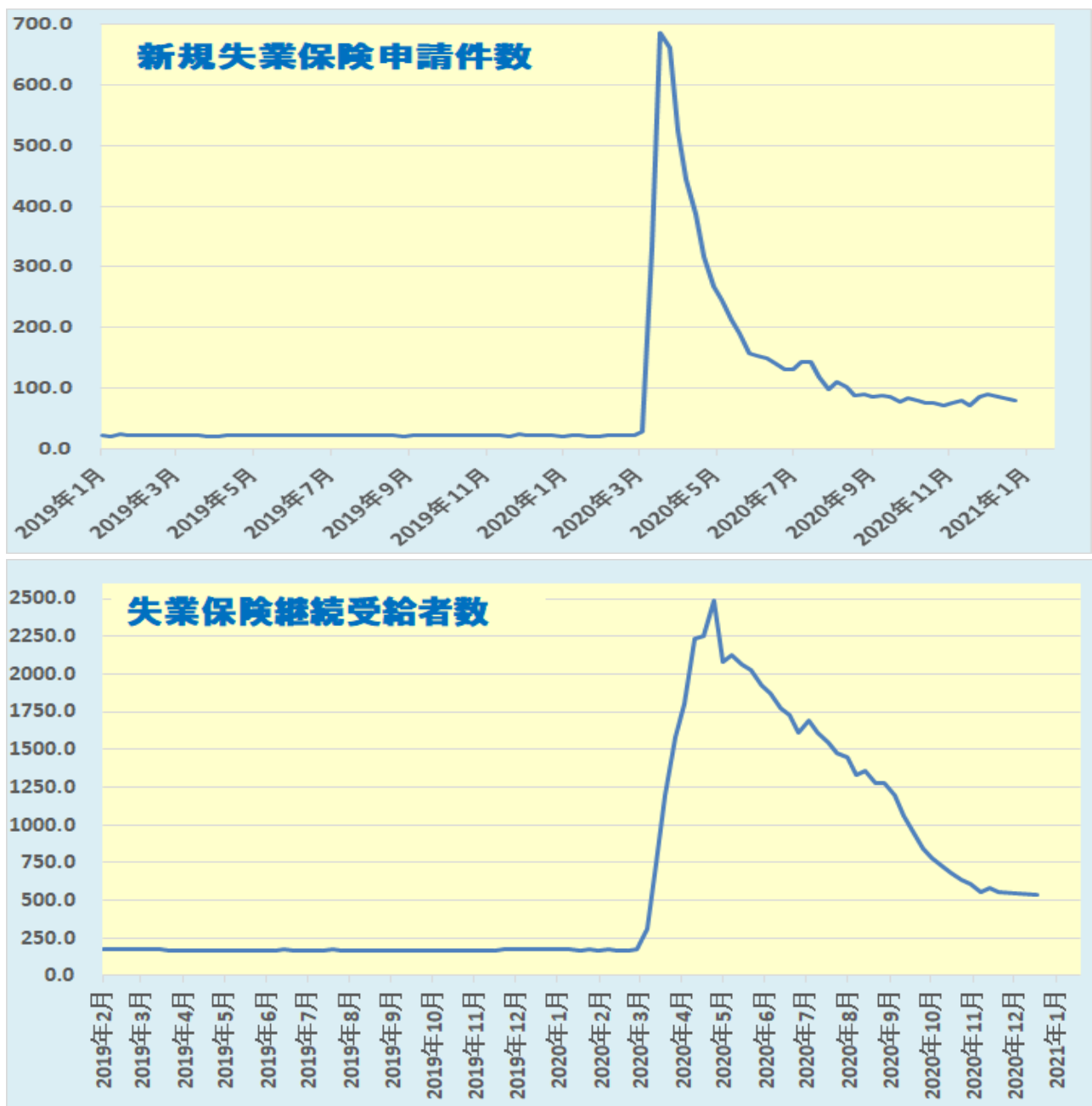
NY 市場レポート（前日 22 時 00 分～午前 6 時 30 分まで）

主要な米経済指標の結果

新規失業保険申請件数 80.3 万件（予想 87.5 万件・前回 88.5 万件⇒89.2 万件）

失業保険継続受給者数 5337 万人（予想 556.0 万人・前回 550.8 万人⇒550.7 万人）

新規失業保険申請件数（12/19 までの週）は、前週比-8.9 万件となり、3 週ぶりの減少となった。一部で不正取り締まりが強化されたことが影響したとの見方もあったが、依然として失業者数が高い水準に留まっていることが示された。一方、失業保険継続受給者数（12/12 までの週）は前週比-17 万人となり、2 週連続の減少となった。



データを基に SBILM が作成

11月耐久財受注（前月比） 0.9%（予想 0.6%・前回 1.3%⇒1.8%）

11月耐久財受注[除輸送用機器] 0.4%（予想 0.5%・前回 1.3%⇒1.9%）

11月の米耐久財受注は、市場予想を上回ったものの、2週連続の低下となった。輸送機器が+1.9%となり、自動車・同部品が+2.4%、国防関連の航空機も+15.7%、民間航空機は-2.8%。輸送機器を除いた受注は+0.4%だった。資本財は+0.1%となり、資本財から国防関連を除いた受注は+0.3%、コア受注+0.4%、国防関連は-0.5%だった。



データを基に SBILM が作成

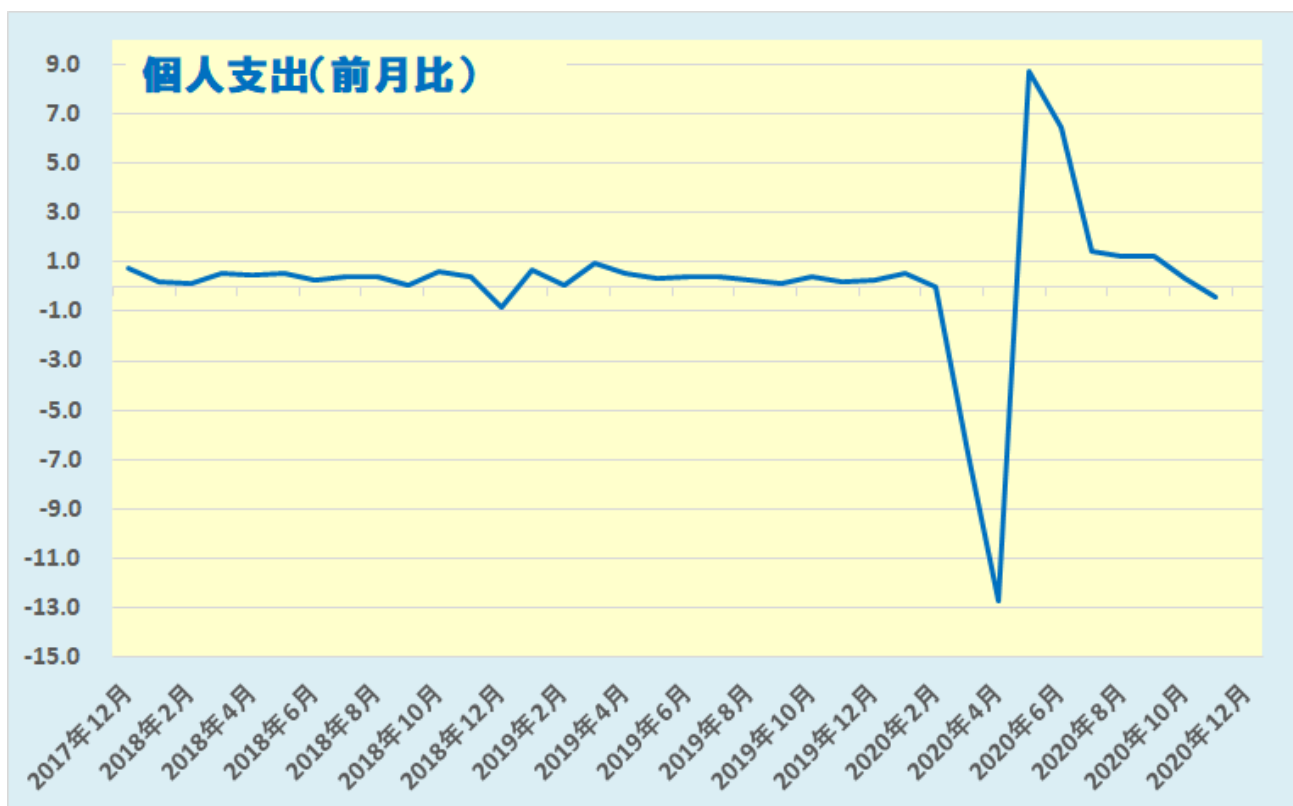
11月個人所得（前月比） -1.1%（予想 -0.3%・前回 -0.7%⇒-0.6%）

11月個人支出（前月比） -0.4%（予想 -0.2%・前回 0.5%⇒-0.3%）

11月PCEデフレーター（前年比） 1.1%（予想 1.2%・前回 1.2%）

11月PCEコア・デフレーター（前年比） 1.4%（予想 1.4%・前回 1.4%）

11月の米個人所得・消費統計では、個人支出が7ヵ月ぶりのマイナスとなり、新型コロナウイルスの感染急拡大で店舗営業の規制強化されたことが影響した。11月の消費支出は、モノが-1.0%、サービスが-0.2%だった。一方、個人所得は2ヵ月連続のマイナスとなった。個人消費支出（PCE）物価指数は、上昇率が前月から縮小し、FRBが目標とする2%を引き続き下回った。



データを基に SBILM が作成

11月新築住宅販売件数 84.1万件（予想 99.5万件・前回 99.9万件⇒94.5万件）

11月新築住宅販売件数（前月比） -11.0%（予想 -0.5%・前回 -0.3%⇒-2.1%）

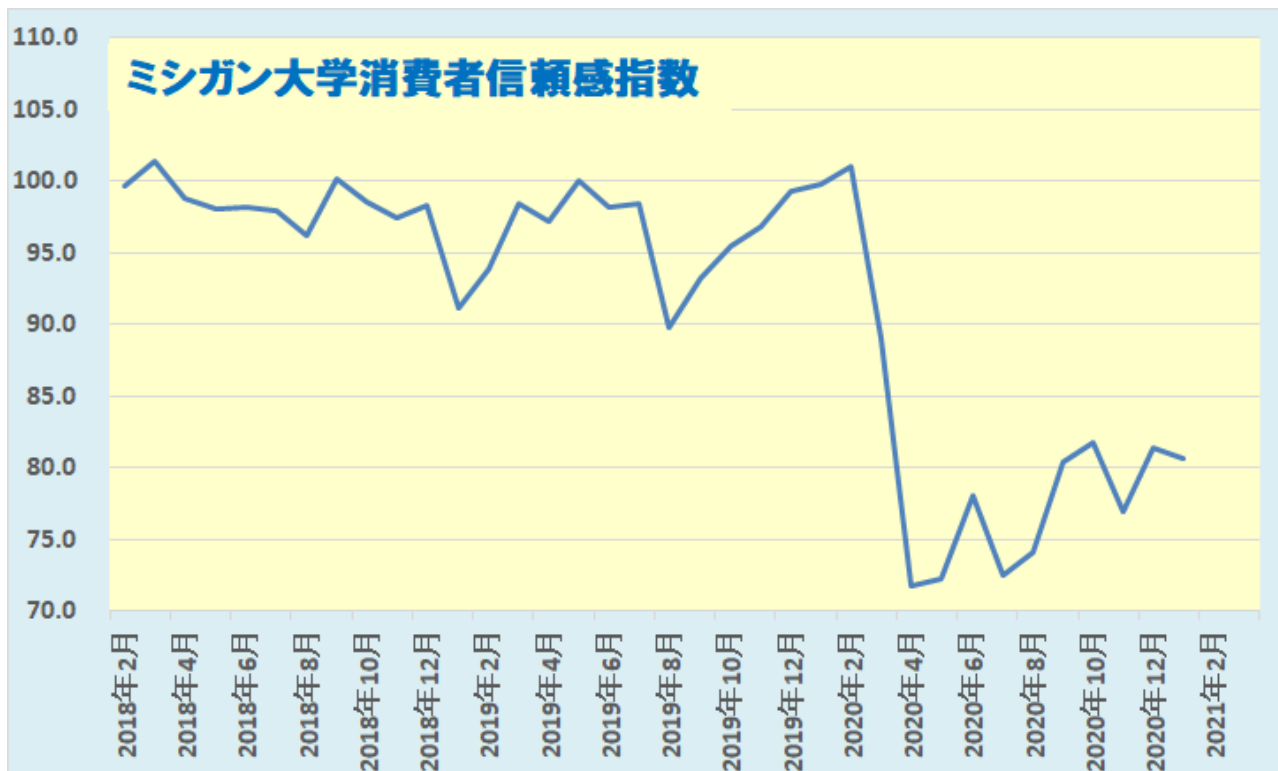
11月の米新築住宅販売件数は、4ヵ月連続の低下となり、6月以来の低水準となった。地域別では、中西部が-43.3%、西部が-17.3%、北東部が-2.5%、南部が-1.9%だった。一方、市場の住宅在庫は+1.8%の28.6万件、在庫率は4.1ヵ月と0.5ヵ月増加し、適正水準とされる6.0ヵ月を引き続き下回った。販売物件の中間価格は、前月比-0.7%の33.5万ドル、平均価格が+1.8%の39.0万ドルだった。



データを基に SBILM が作成

12月ミシガン大学消費者信頼感指数 80.7 (予想 81.1・前回 81.4)

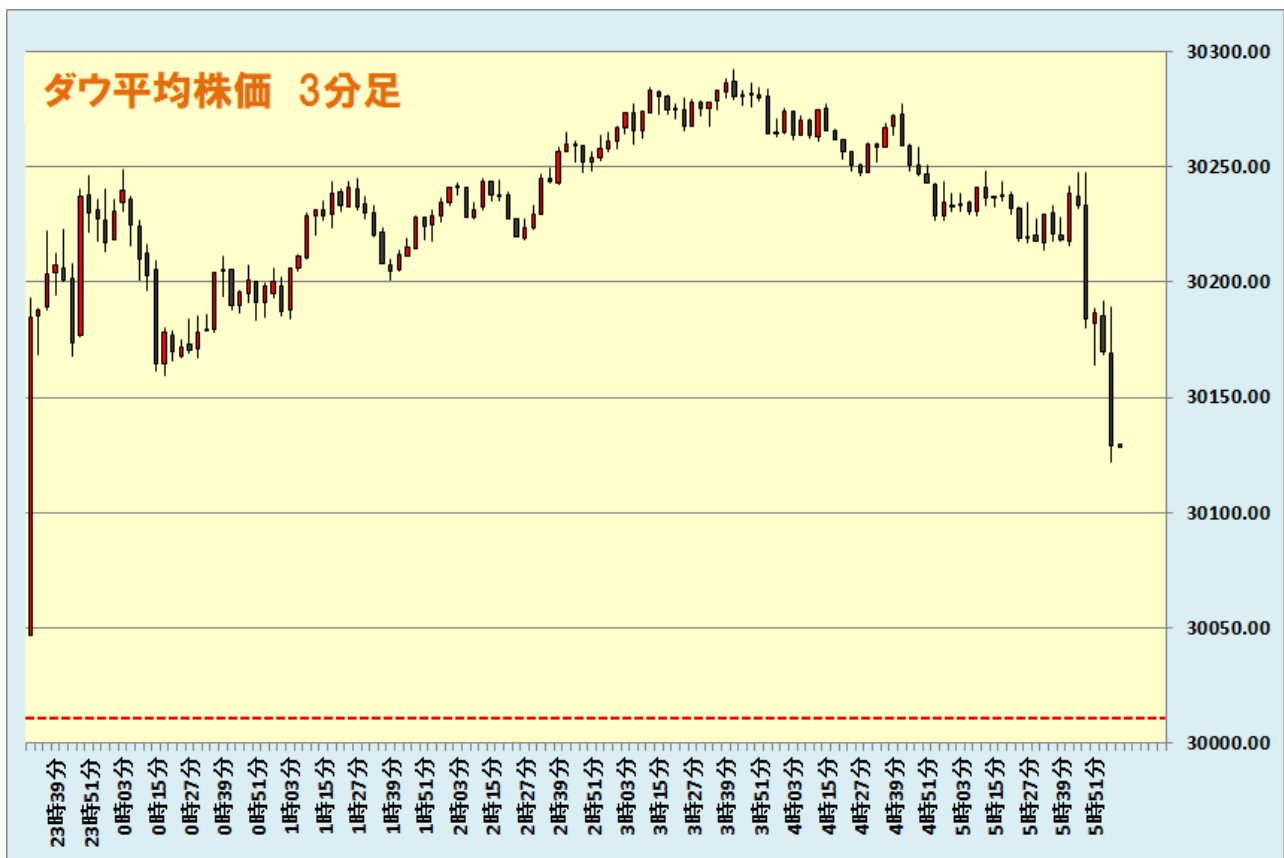
12月の米ミシガン大学消費者信頼感指数の確報値は、速報値から0.7ポイント低下し、市場予想を下回った。前月比では3.8ポイント上昇。現状指数は90.0で速報値から1.8ポイント低下、前月から3.0ポイント上昇、先行指数は74.6で速報値から0.1ポイント低下、前月から4.1ポイント上昇した。1年後のインフレ期待は2.5%、速報値から0.2ポイント上昇、前月から0.3ポイント低下した。



データを基に SBILM が作成

ダウ平均、S&P500 は反発、ナスダックは反落

米株式市場では、英国とEUの通商協議合意への期待感などを背景に、欧州主要株価指数が上昇したことを受けて、米主要株価指数は序盤から堅調な動きとなった。さらに、序盤に発表された米新規失業保険申請件数が3週ぶりに減少したことでリスク回避姿勢が和らいだことも影響した。ダウ平均株価は、一時前日比277ドル高まで上昇したものの、終盤には上げ幅を縮小して114.32ドル高(+0.38%)で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、序盤に取引時間中の最高値を更新したものの、その後はマイナス圏まで下落し、36.80ポイント安(-0.29%)で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	金融	1.58%	1	JPモルガン・チェース	2.79%
2	石油・ガス	1.58%	2	ゴールドマン・サックスG	2.54%
3	ヘルスケア	0.52%	3	アメリカンエキスプレス	2.10%
4	資本財	0.52%	4	ウォルト・ディズニー	1.82%
5	消費者サービス	0.31%	5	シェブロン	1.58%

データを基に SBILM が作成

ポンドはドルや円に対して上昇

NY 市場では、序盤に発表された米新規失業保険申請件数が改善したものの、依然として高水準であることや、個人所得・支出が予想下回る結果となったことがドルの圧迫要因となった。さらに、複数の当局者によると、英国と EU の通商交渉が大枠で合意との報道を受けて、ポンドやユーロの欧州通貨に加え、リスク回避の動きが和らいだことから資源国通貨もドルや円に対して堅調な動きとなった。その後は、利益確定やクリスマス休暇を控えたポジション調整なども加わり、上値の重い動きとなった。一方、ドルは欧州通貨や資源国通貨に対して上昇に転じたことから、対円でも序盤の安値 103.39 から 103.65 まで上昇したものの、引けにかけては再び上値の重い動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。